

夢のキッズミュージアム2008

Kids Alive!

事業実施報告書



2008年5月

特定非営利活動法人ZEROキッズ

たくさんの笑顔にありがとう！

桜の花も満開の3月30日（日）、「夢のキッズミュージアム2008 Kids Alive!」が行われたなかのZERO大ホールには、一日子どもたちの笑い声が響きました。

この場を一緒に創ってくださったNPOや企業、ボランティア、アーティスト、子どもたちのお父さんお母さん・・・皆様に心から御礼申し上げます。

そして、子どもたちの笑顔は大人に元気をくれます。この笑顔を見るために、また頑張れるかな、という気持ちが湧いてきます。

たくさんの笑顔にありがとう！

2008年 春





目次

1. 実施概要	3
2. 背景と目的	4
3. 実施内容	
-1.ホールイベント	5
-2.ロビーイベント	10
4. 事業の成果と今後の展開	14
5. 事業の収支決算	15
6. お客様の感想から	16
7. 実施団体及び協力者	17

1. 実施概要

- **実施日時** ■ 2008年3月30日(日)12:00~18:00
 - **実施場所** ■ なかのZERO大ホール(東京都中野区中野2-9-7)
 - **主催** ■ 特定非営利活動法人ZEROキッズ／中野区教育委員会
 - **運営組織** ■ Kids Alive実行委員会
 - **後援** ■ こども未来財団／杉並区教育委員会／東京都子ども会連合会
／東京都社会福祉協議会／東京都小学校P.T.A.協議会／
中野区立小学校PTA連合会／中野区立中学校PTA連合会
 - **入場料** ■ パスポート(3歳以上有料、大人・子ども共通、再入場可)
前売 ¥2,000 当日 ¥2,500
ファミリーパスポート(3枚組) ¥5,000
 - **参加者** ■ 1,161名
入場者960名
(3歳~大人:920名、3歳未満(無料):40名)
出演者・協力201名
(子ども46名、大人42名、参加団体38人、ボランティア25人、
舞台関係者12人、保護者38人)
 - **協賛** ■ 味の素株式会社／カルピス株式会社／東京書籍印刷株式会社
／明治乳業株式会社／株式会社ポプラ社／株式会社ロッテ
- ※ この事業は中野区教育委員会の委託を受けて、なかのZERO指定管理者がZEROキッズと協力して実施しました。
- ※ 入場料については、杉並子育て応援券の実施事業者の登録申請を行い、杉並区在住の未就学児親子は、親子参加のイベントとして子育て応援券の利用ができました。



2. 背景と目的

■ 背景 ■

私たちは設立時から現在に至るまで、子どもたちが様々なアートに出会い創作活動を行うことで**そうぞう力(想像力・創造力)**を育み、様々な人とふれあいながら成長する場をつくり続けてきました。しかし現在は、公共施設を借りながらの活動なので、子どもたちが自由に好きな時にいつでも活動ができるわけではありません。

学校の統廃合が始まる中野区(東京都)において廃校または空き施設等を活用して、子どもたちが様々なアート体験を行い常時創造活動のできる拠点、子どもの力とアートの力を発信する拠点を「**キッズミュージアム**」として創出したいと思っています。

今までに、キッズミュージアムは2004年～2006年は、文部科学省委託事業の地域子ども教室・文化体験プログラム支援事業として、造形活動を中心に展開しました。2007年3月には、「こども・まち・アート交流見本市」として50団体の協力を得て開催しました。

そして2008年は、なかのZERO大ホールを使って、私たちの夢の「キッズミュージアム」をさらに多くの人たちにアピールし、子どもたちが**アートに触れる体験の素晴らしさと必要性**を理解してもらい、またアートに関わる団体・個人の**ネットワーク**をつないでいくことを目的に開催しました。



■ 達成目標 ■

1. **親子を中心に幅広い年代を集客し、多くの子どもがアートに触れる体験をする。**

- ・一般参加者数:1,500人
- ・年代構成:子どもから大人まで三世代
- ・地域:中野区を中心に近隣区、都内、近県
- ・一般参加の子どもたちも、鑑賞のみでなく、なんらかの形でワークショップに参加し、自らアート体験する。

2. 子どもの参画による文化創造

企画の準備段階から子どもたちも実行委員として参画し、アーティストとアーティスト、アーティストと子ども、の**コラボレーション**により新たな文化創造の芽を育み、実現する。

3. キッズミュージアムの基盤づくり

① ネットワーク組織の拡充と展開

地域内外のアートNPOと連携し、事業を実施することで拡充されるネットワークを後の展開に活かす。

参加協力団体 50団体 ・アートNPOを中心に子ども、環境などの団体、個人

② 行政・企業・NPO・市民のパートナーシップを強化。

③ 大人の意識を啓蒙し、子どもたちの主体的参画の場を保証する。

3-1.実施内容 ■ホールイベント■



夏のキッズミュージアム2008
Kids Alive!

なかのZERO大ホールで1日遊ぼう!
大ホールは「音の森」、ふしぎの森があらわれた!

ふしぎの森へようこそ!

13:00
09:00~10:00

音の森
ホール

Stage 1 ふしぎライブ
13:00~14:00 池田邦太郎・谷川賢作・野村誠の
おもしろアーティストが、ふしぎで楽しく、あや
えな〜い?音の森へご案内!

Stage 2 子育て応援団 on ステージ
14:00~15:00 子育て中のお母さんお父さんに向けて、
子育てが楽しくなる!元氣がでる!三好後子氏による
心と身体のエクササイズ

Stage 3 キッズステージ
15:00~16:00 ZEROキッズの歌やダンスの美しいス
テージ。ハッピー隊、ゴスペルチームの大人も参加。
ピアノに相原彩実・谷川賢作氏

Stage 4 ふしぎの森の音楽会
16:00~17:00 ロバの音楽会を中心に、古楽器や世
帯楽器によるファンクジャックな音楽会

エンディング: All Cast
最後に全員が揃って、にぎやかにエンディング

17:30
なかのZERO大ホール

ワークショップタイム
13:00~14:00
手作り楽器をつくらう!
いろいろな材料から楽器をつくらよ!
この楽器でふしぎパレード(13:00~)
に参加しよう!

魔女の丘
・フェイスペインティング
・魔女たちのティーパーティー

おもしろい森
の踊りこー
13:00~14:00
ほんわかマミーズ、
ぼりちゃんず、
東田節子による
「おもしろいフォークソング」

お菓子の森
どこがな??
森のラリーに参加してスタンプを
集めると、お菓子の森へ招待!

ロビーイベント
・バントマイムクリエイション:マリオ
・ジャンパ・バゴドック

ワークショップタイム
14:00~15:00
妖精の詩
ボール石ロビー

魔女の丘
ホール右ロビー
ワークショップタイム
お手玉・あやとり・おかしな遊び

虹の道
・海苔とめくみのドキドキおどろき
ワークショップ
・「おどろきな子どもたち」パネル展示

情報森
ロビーむす
子育て情報がいっぱい!
アートな情報もいっぱい!
・食育・読書・親子あそび・演劇・コン
サート情報・子どもの安全・薬物 など

ワークショップタイムは13:00~16:00までが、
材料がなくなるまで続きます。
一部有料のものもあります。

※本イベントは主催者が主催するもので、なかのZERO大ホールとは関係ありません。また、2008年8月10日(土)に開催される「なかのZERO大ホール」は、本イベントとは関係ありません。

Stage1 1:30~2:15 ふしぎライフ

出演: 池田邦太郎

野村誠

谷川賢作

- 1 ふしぎけんぱんハーモニカ
- 2 ふしぎパーカッション
- 3 ふしぎピアノ1
- 4 ふしぎピアノ2
- 5 ふしぎリコーダー
- 6 ふしぎコーラス
- 7 ふしぎな3人組



3-1. 実施内容 ■ホールイベント■



休憩時間 3:45~55

~アニメ上映~

やたみほ作 編みメーション「ひまわりの種」女性講師、日向ひまわりさんがモデルの成長物語

荒井知恵作

Stage2 2:30~3:15 子育て笑劇場~子育てEnjoy能力のすすめ

出演: 三好良子 : 人材育成コンサルタント・産業能率大学総合研究所、立教女学院短期大学 等 講師

ZEROキッズOG~ 母役: 泰江静香・弟役: 宮川琴野・姉役: 梁川幸

・参考情報: 育児応援ビデオ「子育て応援団」~怒鳴らない・叩かない子育て~乳幼児・小学生・思春期篇

- | | |
|--------------|----------------------|
| シーン① テスト編 | 親というものは…。私には能力がある? |
| シーン② 片付け編 | ゴメンナサイは…。妥協点を見つける |
| シーン③ 無口編 | 喋らなくなっちゃって…。喋らなくさせて? |
| シーン④ 宿題編 | あなたの為でしょ…。誰の為に・何の為に |
| シーン⑤ 嫌いな先生編 | マイナスの墓穴…。プラス変換への選択肢 |
| シーン⑥ レッテル貼り編 | あの子って…。親子のズレ・固定観念 |
| シーン⑦ 感情の爆発編 | イライラの元は…。八つ当たり? |
| シーン⑧ 姉弟の会話編 | コトナの思い…。怒りの嵐が過ぎるまで |
| シーン⑨ 横の関係編 | 仲よし親子…。労り合いコミュニケーション |
| シーン⑩ エンディング | 子育て・個育ち=親育ち・オヤ育て |



3-1. 実施内容 ■ホールイベント■

Stage3 4:00~5:00 The Kids'ステージ

出演: ZEROキッズ、山猫ロック

指揮: 淡野保昌 ピアノ: 相原郁美、谷川賢作

フルート他: 池田邦太郎、黒岡祐恵

* ハレルヤ(AAA)

* ハッピー！ハッピー！ラッキー！（詞: ZEROキッズ 曲: 谷川賢作）

* いのちのふしぎ(詞: ZEROキッズ+佐々木香 曲: 谷川賢作)

* 黄金の魚(詞: 谷川俊太郎、曲: 谷川賢作)

* 日本の歌 春のメドレー ~春よこい・春が来た・おぼろ月夜~

* ふるさと(詞: 高野辰之 曲: 岡野貞一 編曲: 飯田俊明)

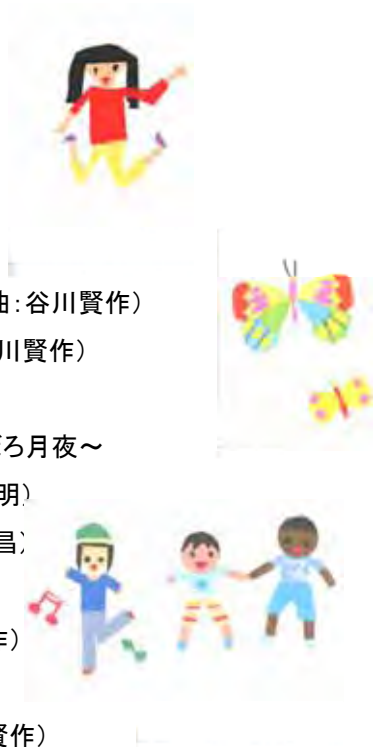
* 涙そうそう(詞: 森山良子 曲: BIGIN 編曲: 淡野保昌)

* Across The Road(詞: 佐々木香 曲: 谷川賢作)

* 空の工場(詞: ZEROキッズ+佐々木香 曲: 谷川賢作)

* 見えない翼(詞: 佐々木香 曲: 長倉鈴恵)

* Make A Wish~ねがいごと(詞: 佐々木香 曲: 谷川賢作)



Stage4 5:15~6:00 ふしぎの森の音楽会

出演: ロバの音楽座

- ・「ガボット」ルネサンス舞曲
- ・「道化の踊り」ルネサンス舞曲 詞; 松本雅隆
- ・「ガランピー2」詞曲; 松本雅隆
- ・「プレゼント」詞曲; 松本雅隆
- ・「ガランピーダンス」詞曲; 松本雅隆
- ・「からだの合奏」曲; 松本雅隆 & 上野哲生
- ・「1+1=1」アルザス民謡 詞; 松本雅隆
- ・「ハテナの秘密」詞曲; 松本雅隆
- ・「へんな笛」詞曲; 松本雅隆
- ・「平和体操」曲; 松本雅隆
- ・「へびの踊り」曲; 松本雅隆 & 上野哲生
- ・「馬のブランル」ルネサンス舞曲
- ・「ガランピーダンス」詞曲; 松本雅隆
- ・「リングリガリン」詞曲; 松本雅隆

ロバの音楽座

1973年、松本雅隆により中世・ルネサンス音楽を演奏する「カテリーナ古楽合奏団」結成。1982年、子どもたちに音楽の夢を運ぶべく「ロバの音楽座」結成。ロバの音楽座は古楽器や空想楽器などにより、ファンタジックな音と遊びの世界を繰り広げている。1988年、「愉快的コンサート」が音楽団体としては初めて厚生省中央児童福祉審議会の特別推薦文化財作品に選ばれる。1998年、「ジグの空想音楽会」が東京都優秀児童演劇選定優秀賞受賞。2001年、05年NHK「おかあさんといっしょ」にゲストとして出演。2004年より、NHK教育ショートアニメ「パンツばんくろう」「からだであそぼ」などの音楽を担当。2006年ジブリアニメ「ゲド戦記」の音楽に参加する。2006 ENEOSのテレビCMの音楽を担当する



3-1. 実施内容 ■ ホールイベント ■



～ロバの音楽座メンバー～

松本雅隆: バグパイプ/ ハーディ・ガーディ 他
上野哲生: リュート/ サズ/ 他
富田りぐま: 足踏みオルガン 他
大宮まふみ: リコーダー / フォークフルート 他
長井和明: セルバン/ リコーダー 他
染谷太郎: ドウンベック/ マリンバ 他
吉田水子: コントラバス 他

エンディング

エンディングは、kids Alive!出演の全員で、新曲「ふしぎの森のカーニバル」(詞: ZEROキッズ 曲: 谷川賢作)を歌って踊った。
この曲は、2009年5月公演のZEROキッズの新作ミュージカル「ふしぎの森へ・・・」の中の一曲となる予定。

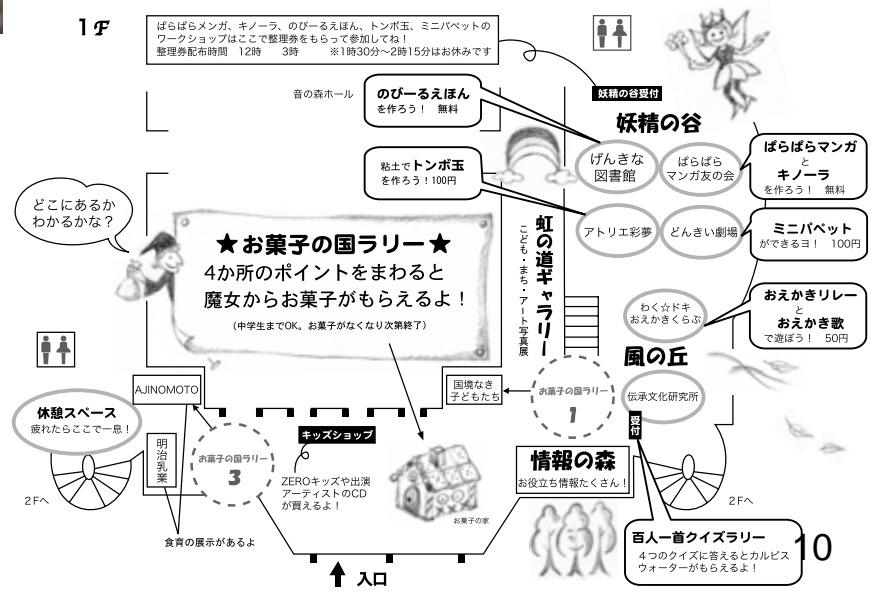
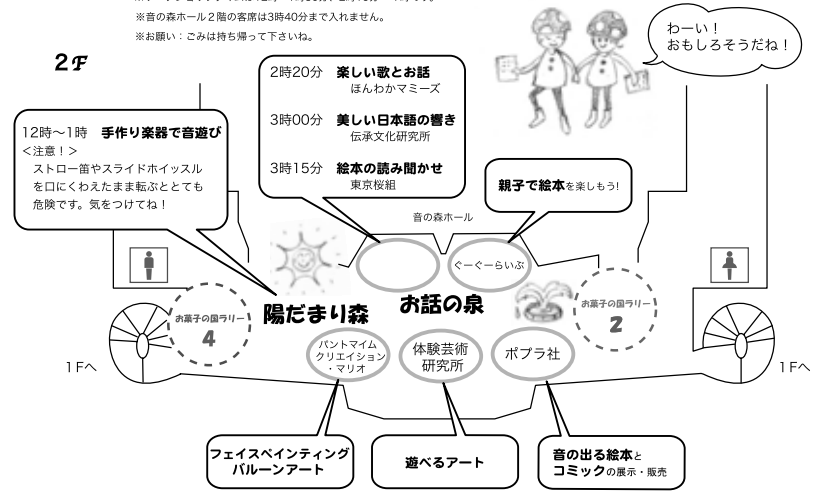


3-2.実施内容 ■ロビーイベント■



ふしぎの森地図&お菓子の国ラリー用紙

※ワークショップタイムは12時~1時30分、2時15分~4時です。
 ※音の森ホール2階の客席は3時40分まで入れません。
 ※お願い：ごみは持ち帰って下さいね。



3-2. 実施内容 ■ロビーイベント■

ホワイエ（正面）

■お菓子の国ラリー

- * 中学生までの子ども対象。館内4カ所のスタンプを集めるとお菓子の家の魔女からお菓子がもらえる。(協力:ロッテ)

■キッズショップ

- * CD、書籍販売

■情報の森

- * コンサート、舞台、その他イベントや団体情報の展示
- * 国境なき子どもたちブース
- * 食育ブース(味の素(株)、明治乳業(株))



ホワイエ（右）

■妖精の谷（ワークショップスペース）

- * ぱらぱらマンガとキノーラ（ぱらぱらマンガ友の会）
- * ミニパペット（どんきい劇場）
- * のびーる絵本（元気な図書館）
- * 粘土でつくるトンボ玉（アトリエ彩夢）

■風の丘

- * お絵かきワークショップ（海星とめぐみ）
- * 百人一首クイズラリー（伝承文化研究所）

■虹の道ギャラリー（写真展）

- * 阿佐ヶ谷ジャズストリート
- * 東京えびす連
- * ZEROキッズ



3-2. 実施内容 ■ロビーイベント■

ホワイエ（2階）

■陽だまり森

- * 手づくり楽器のワークショップ
- * ジャンベ演奏(ジャンベ・パラドウンカ)
- * バルーンアート(パントマイムクリエイション・マリオ)
- * フェイスペインティング
- * 遊べるアート(体験芸術研究所)

■お話の泉

- * 楽しい歌とおはなし(ほんわかマミーズ)
- * 美しい日本語の響き(伝承文化研究所)
- * 絵本の読み聞かせ(東京桜組)
- * おすすめ絵本と折り紙(ぐーぐーらいふ)
- * 森の本屋さん(ポプラ社)



手作り楽器のワークショップ



森の本屋さん



ほんわかマミーズの歌とおはなし



フェイスペインティングとバルーンアート



色々な扮装の学生ボランティアが活躍！



ジャンベ(アフリカの太鼓)の音がホールに響く！

こどもと
アートの
出逢いの場

家族で
楽しめる
春休み
イベント!

キッズ・アライブ

Kids Alive!

夢のキッズミュージアム 2008

日
Sunday
'08年3月30日

12:00~18:00
なかのZERO大ホール

ホールイベント

- 13:30~ ふしぎマイブ
- 14:30~ 子育て応援団 絵本マシーン
- 16:00~ キッズスカーダ
- 17:00~ ふしぎの森の音楽会

ロビーイベント

- 13:30~ 手作り楽器のワークショップ
- 13:00~ ふしぎパレード、ぼらぼらマンダ、絵本の国、バルーンアートほか

チケット

- 1日パスポート 前売 ¥2,000 当日 ¥2,500
- ファミリーパスポート (3名様) 前売 ¥5,000

チケットの取扱い 04-116 協賛

チケットの取扱い: 0570-02-9999 (アコギ) 01140
なかのZERO チケットセンター: 03-3382-9990
ZERO キッズ: 03-6427-8268

参加アーティスト

相原郁美・須野保晶・池田邦太郎・
谷川賢作・野村誠・三好良子・
ロバの音楽隊・ZEROキッズほか

主催: 特定非営利活動法人 ZERO キッズ / 中野区教育委員会

後援: こども未来財団 / 中野区教育委員会 / 東京親子多動遊芸会 / 東京都社会福祉協議会 / 東京都福祉保健局 / 東京都立中野区立中学校 等

広報用リーフレット 20,000枚作成配布
ポスター 1,000枚 掲示板、公共施設、店舗等に掲示

4.事業の成果と今後の展開

■事業の成果■

1. 親子でのアート体験

参加者、観客を合わせて約1100人の子どもと大人が、アートとふれあい楽しむことができた。

2. 若い世代の育成

高校生、大学生、専門学校生等の学生ボランティアが30人参加した。当会の卒業生がスタッフ側として参加する機会になったことは、地域の若者が地域活動の担い手となっていきかけづくりにもつながった。また、保育士や教員を目指す学生が子どもと実際に接して研修する場となった。

3. 「子ども」に関わるアートな人たちのネットワークづくり

中野区内外で活動するNPOやアーティストの協力を得て事業を実施することができた。実際に活動を観たり参加することで、理解が深まり、また「子ども」をテーマとすることでつながることができた。

昨年に引き続きの「夢のキッズミュージアム」として2回目の開催ということもあり、うるやかに連携しながら具体的な活動を行うことができた。

■今後の展開■

～常設の拠点づくり～

一過性のイベントではなく、常設の拠点づくりが課題である。

常設の場のメリットは

- ・子どもたち(また大人も)が、文化芸術にふれあう体験により、日常をより豊かなものにできる。
- ・「子ども」をテーマにしたアートネットワークづくりができる。
- ・若い世代や地域のアーティストなど、子どもや子育てとは無縁の年代も巻き込みながら、子育て・子育て支援ができる。
- ・幅広い年代の世代間交流が促進できる。
- ・拠点をまちづくりと結びつけ、市街地活性化に寄与する。

などがあげられる。

今後の展開としては、他団体や行政、企業との協働を視野に入れながら、「子ども」をテーマとしたゆるやかなネットワークを保ち、常設の場の設置に向けて活動を展開する。平成20年度は、独立行政法人福祉医療機構の子育て支援基金を受けて「キッズアートハウジング事業」を行う。モデル事業として100日キッズアートハウスを仮設し、その運営について子どもや地域の大人が自ら考えて実施するワークショップ等を行い、常設の拠点の可能性を探る。

2. 新作ミュージカルの創作

舞台活動のメリットは、子どもたちの達成感と多くの人にメッセージを発信できることである。活動の集大成としてのミュージカルを創り、平成21年5月に公演する。子どもたちの芸術文化活動の成果を広くアピールし、拠点の必要性を訴える。



5.事業の収支決算

Kids Alive! 事業収支決算報告書

2008.5.12



収入

		決算		
入場料収入	パスポート@2,000	285311	¥ 2,400,311	144枚
	ファミリーパスポート@	1930000		356組
	当日券@2,500	185000		74枚
その他	練習参加費	82000	¥ 389,540	
	協賛・寄付	141250		
	その他	166290		会より補填
合計			¥ 2,789,851	

支出

出演・演奏料・創作費	出演・指揮・伴奏料	1010000	¥ 1,460,000	出演者15人
	振付・美術料	450000		
舞台費	舞台・照明・音響	367500	¥ 433,750	
	付帯設備使用料	40500		
	調律料	15750		
	運搬費	10000		
広報宣伝費	ちらし・ポスター	200000	¥ 419,475	ちらし20,000枚、ポスター1,00枚 東京書籍印刷協力
	デザイン料	157500		登録料
	ちけつとびあ	46750		有料広告
	広告	15225		会場装饰材料
美術費		111207	¥ 111,207	
通信費		43100	¥ 43,100	案内状・礼状送料
記録費	ビデオ撮影費	84000	¥ 136,500	
	写真撮影費	52500		
制作費	交通費	60000	¥ 110,819	
	弁当代等	50819		
その他		75000	¥ 75,000	返金
合計			¥ 2,789,851	

■チケット売り内訳

	ファミリーパスポート(3枚組) ¥5,000	パスポート 1枚 ¥2,000	当日券 1枚 ¥2,500	合計 1376枚
会員売り	825(275組)			
事務所売り	222(74組)	80		
チケットぴあ		31		
なかのZEROチケットセンター	45(15組)	14		
杉並子育て応援券	66(22組)	19	31	
当日売り			43	
	1158枚(386組)	144枚	74枚	

■招待者

中野区関係者	10人	168人
教育関係者、後援者	128人	
障害児(日本アムウェイ(株)様よりチケット購入により招待)		
* 中野あいいく会		
* 杉の子作業所	30人	
* 中野養護学校		
* 調布市立第一小学校ひまわり学級		
* 調布市立富士見ヶ丘小学校柏学級		

6.お客さまの感想から (アンケートから抜粋)

- ホールでのコンサートがとても楽しかった。ゼロキッズのがんばりがよかった。
- ステージ1～4まで全て大満足でした。ロバの音楽座の演奏は珍しい楽器盛りだくさんで目からウロコでした。
- キッズの歌と踊りは最高でした。アクロスザロードやメイクアウィッシュは聞いていて涙が出ました。すてきなステージとイベントをありがとう！
- ゼロキッズのステージを始めて観ました。一人一人が輝いて身体いっぱい表現している姿、仲間と一体になって楽しむ姿、素晴らしかったです。
- 元気いっぱいなステージありがとう！子どもはすごい！そして大人の歌声もよかった。またぜひ観にきます。
- 楽しめました。音楽、映像、企画全部良かったです。子どもたちや皆さんからエネルギーをもらいました。
- 出演、企画、運営、観客、皆感じよい。スタッフの皆さんが一生懸命で嬉しい。
- 谷川さんが即興で作られた歌良かったです。ピアノの185の音やふしぎな三人組、赤シャツの野村さんも面白かったです。ペットボトルの音、食器の音も面白かった。
- 三好先生の子育て笑劇場は最高でした。母親役の演技がすごい！あまりにリアルで自分自身を反省です。すごくわかりやすく元気になりました。
- 手作りで子供たちにアートを通じて優しい心と思いやりの大事さを伝えていこうとするゼロキッズの皆様の弛まない活動の継続に敬意を表すると共に楽しい思い出を作っていただいたことを感謝いたします。

- ぱらぱらマンガやバルーンアート、ちょっと歩くとパントマイム、アニメーションなどとても楽しかったです。
- 参加型というコンセプトは面白いと思った。しかし入場料が高い。
- 始めて参加しましたが、子どもがステージに飛び入りで上がることができて感激しました。
- 子どもたちが楽しめる工夫が色々あり楽しかったです。ただ兄弟で来たり、お友達を気楽に誘える料金だといいです。
- このような企画は、子どもとその家族に対してもっと増やしていくとよいと思う。子どもを取り巻く環境が悪化する中で、おおいに本公演のような企画を増やしてほしい。
- 子ども主体のイベントで大変楽しかったです。子どもたちのパワーで元気をもらいました。
- バラエティーに富んでいて楽しかった。
- 夢のキッズミュージアム構想、ぜひ実現させてください。



7.実施団体及び協力者

■スタッフ■

プロデューサー:佐々木 香

アドバイザー:中埜博(コミュニティデザイナー)

加藤治男(造形作家)

牛村和夫(振付)

舞台:フルスペック

舞台監督:浜崎耕祐

音響:井上陽央

照明:三輪哲朗

写真撮影:古川裕也

ビデオ撮影:松崎高久

Kids Alive実行委員会

倉橋文子、小山郁子、能勢美香、名取由佳里、長瀬涼子、黒岡祐
恵、渡部瑞穂、阿部春美、佐藤由起、川田冬紀、斉藤ひろみ、稲垣
秀隆、倉田恵美、渡部はるえ、萩谷ゆり乃、鈴木美佐子、沼田澄子、
高木佳恵、野口博志、山口敦

特定非営利活動法人ZEROキッズ

〒164-0012 東京都中野区本町5-27-3-103

Tel & Fax 03-5385-9068 info@c-c-cnet.org

ホームページ <http://www.c-c-cnet.org>



■参加・協力団体■

Art Dolce/阿佐谷ジャズストリート/味の素株式会社/あすとらい
あ・すぴりっつ/アトリエ彩夢/いせフィルム/映像館/エイブル・
アート・ジャパン/NPO研修・情報センター/NPO支援センターすぎ
なみ/演劇企画くすのき/オルタスジャパン/(株)音楽之友社/カ
ルピス株式会社/吉祥寺MOMOプロジェクト/ぐーぐーらいぶ/劇
団仲間/げんきな図書館/CAPユニット/グルッポ・ディ・ウイズ/
グローバルシアター和の輪/国境なき子どもたち/ゴスペル東京/
子育て応援団ゼロプロジェクト/COMMUT/コミュニティ・ミュージッ
クセラピー研究会/ジャンベ・パラドゥンカ/JCN中野/なかの生涯
学習サポーターの会/(株)スタジオネオ/世界子ども通信ブラッサ
/TAMオフィス/男声合唱団<薔>/地域学習協会/テイジン/伝
承文化研究所/東京えびす連/東京演劇集団風/東京環境構造
センター/東京桜組/東京書籍印刷株式会社/ドロップインほっと
ほっと/どんきい劇場/中野区公益活動情報コーナー/西荻まちメ
ディア/ニ中ゆうねっと/ぱらぱらマンガ友の会/ぱりちゃんず/パ
ントマイムクリエイション・マリオ/株式会社ポプラ社/ホリプロダク
ション/ほんわかマミーズ/ミニ・ミュンヘン研究会/民間放送教育
協会/明治乳業株式会社/らふと/(株)リトル・ママ/(株)ロッテ
/
ロバの音楽座

特定非営利活動法人

ZEROキッズ



東京都中野区のなかのZERO大ホールの開館記念事業(1993)をきっかけに結成。「そうぞう力(想像力&創造力)」をテーマに、音楽・演劇・ダンス・マイム・造形活動・自然体験などのワークショップにより五感をフルに使って、イメージと感動を表現につなげる教育活動を行う。2003年にNPO法人の認証を受ける。活動の集大成が3つの創作ミュージカル「森のふ・し・ぎ」(1998)「海のふ・し・ぎ」(2000)「そらのふ・し・ぎ」(2003)。楽譜、CDとなり全国の小中学校で活用されている。2005年第14回音楽教育振興賞(音楽教育振興財団/毎日新聞社)受賞。今後の目標は新たな創作ミュージカル(2009春予定)と、「そうぞう力」を育む教育・文化・ネットワークの拠点としてのチルドレンズミュージアムの構築です。

ZEROキッズのホームページ <http://www.c-c-cnet.org> (C-C-Cらんど) C-C-CのCは、Children(子ども)・Community(地域)・Culture(文化)の三つのCです。

Children(子ども) こどものパワーで
Community(地域) 地域をつなぎ
Culture(文化) 文化をつくる

- 1993年 なかのZERO大ホール開館記念事業でオペレッタ『11ぴきのネコ』公演
- 1994年 『ZEROキッズ』結成・「表現あそび」はじめる こどものためのオペラ『銀河鉄道』
- 1995年 ゆかいな音楽講座「オペレッタ入門」「日本の音」「音遊び」ワークショップ」
- 1996年 音のワークショップ「音をさがそう・音をつくろう・音とあそぼう」開始
- 1997年 山形県立鶴岡養護学校と交流音楽会はじめる 『続・11ぴきのネコ予告編』公演
- 1998年 創作ミュージカル 地球ファンタジー『森のふ・し・ぎ』公演
- 1999年 交流音楽会 2作目のミュージカルに向けて始動 「ゴスペル入門」はじめる
- 2000年 創作ミュージカル 地球ファンタジー『海のふ・し・ぎ』公演
- 2001年 CD『Across The Road』自主制作 『C-C-Cらんど』アプローチ
- 2002年 「C-C-Cふおーらむ」開催 3作目のミュージカルに向けて始動
- 2003年 10周年記念ミュージカルSpaceファンタジー『そらのふ・し・ぎ』を公演
- 2004年 ウクライナの子どもと国際交流、文部科学省委託事業「地域子ども教室キッズミュージアム」実施
- 2005年 音楽教育振興賞受賞、創作ミュージカル「そらのふ・し・ぎ」再演
- 2006年 日本の歌で地域・世代間交流活動 こども・まち・アート交流見本市「夢のキッズミュージアム」開催
- 2007年 新作ミュージカルに向けて始動 こどもとアートの出会う「Kids Alive!～夢のキッズミュージアム2008」開催
- 2008年 文化庁「文化芸術による創造のまち支援事業」実施。子育て支援基金による「キッズアートハウジング事業」



夢をつくろう！ZEROキッズ